

物件名称	所在地	予想損失率 <sup>(注2)</sup> (%)
<b>東京及び同地域周辺都市部</b>		
エスパ川崎	神奈川県川崎市	9.1
ジャスコ茅ヶ崎ショッピングセンター	神奈川県茅ヶ崎市	4.7
あびこショッピングプラザ	千葉県我孫子市	8.8
南青山8953ビル	東京都港区	13.5
イトーヨーカドー八柱店	千葉県松戸市	6.1、4.9
イトーヨーカドー上福岡東店	埼玉県ふじみ野市	9.7
イトーヨーカドー錦町店	埼玉県蕨市	8.3
代官山8953ビル	東京都渋谷区	4.7
原宿フェイス8953ビル	東京都渋谷区	8.5
エスキス表参道アネックス	東京都渋谷区	4.5
エスキス表参道跡地	東京都渋谷区	-
イトーヨーカドー綱島店	神奈川県横浜市	12.3
ビックカメラ立川店	東京都立川市	15.5
板橋サティ	東京都板橋区	6.0
北青山8953ビル	東京都港区	11.4
イオン大和ショッピングセンター	神奈川県大和市	7.9
西友ひばりヶ丘店	東京都西東京市	10.3
自由が丘8953ビル	東京都目黒区	3.2
チアーズ銀座	東京都中央区	5.7
東戸塚オーロラシティ	神奈川県横浜市	4.3
大宮サティ	埼玉県さいたま市	8.5
<b>大阪・名古屋及び同地域周辺都市部</b>		
大阪心齋橋8953ビル	大阪府大阪市	5.5
ならファミリー	奈良県奈良市	5.2
イトーヨーカドー鳴海店	愛知県名古屋市	7.4
イオン東浦ショッピングセンター	愛知県知多郡	14.2
ワンダーシティ	愛知県名古屋市	8.1
ジャスコシティ高槻	大阪府高槻市	3.6
ジャスコシティ八事	愛知県名古屋市	4.2
ジャスコシティ西大津	滋賀県大津市	4.9
京都ファミリー	京都府京都市	3.7
ロックシティ大垣	岐阜県大垣市	6.5
河原町オーパ	京都府京都市	2.5
ダイヤモンドシティ・リーファ	大阪府大阪市	6.6
ダイヤモンドシティ・テラス	兵庫県伊丹市	4.9
<b>政令指定都市・他</b>		
仙台中山ショッピングセンター	宮城県仙台市	1.2-3.8
博多リバレイン／イニミニマニモ	福岡県福岡市	0.07
イオン香椎浜ショッピングセンター	福岡県福岡市	0.9
イオン札幌苗穂ショッピングセンター	北海道札幌市	1.8
戸畑サティ	福岡県北九州市	1.9
ジャスコ那覇店	沖縄県那覇市	7.3
イオン上田ショッピングセンター	長野県上田市	3.3
<b>ポートフォリオ全体の損失率<sup>(注3)</sup></b>		<b>2.1</b>

(注1)2006年11月現在。

(注2)各物件に係る地震リスク分析報告書に記載された再現期間475年の地震災害に対する対象建物又はポートフォリオの予想損失率を記載しています。

(注3)ポートフォリオ全体の損失率は、土地のみの所有であるエスキス表参道跡地および未竣工であったダイヤモンドシティ・リーファを含まない39物件ベースの数値となっています。

■株式会社イー・アール・エス及び応用アール・エム・エスにおける地震リスク分析の評価手法の主な変更内容について

変更点		変更前	変更後
地震危険度評価		1999年時点での知見を元にモデルを構築	「確率論的地震動予測地図」※における知見を元にモデルを再構築
地震の距離減衰		基盤における加速度の評価	基盤における加速度の応答スペクトルによる評価
地盤評価 ・ 建物の地震時脆弱性評価	地盤による地震動の増幅	表層地盤の固さによる増幅率を評価。建物の周期に応じた増幅率については簡易評価	表層地盤の固さと、建物の周期に応じた増幅率を評価
	建物耐震性能と損傷評価	建物の強さと粘り強さの解析を行い、過去の地震の損失率等に基づく評価。 (一部応答解析に基づく評価)	建物の強さと粘り強さに加えて応答スペクトルを用いた解析を行い、過去の地震の損失率等に基づく評価。

※ 2005年3月に地震調査研究推進本部（文部科学省）によって、日本の地震活動における総合的な評価がなされました。この結果として、「確率論的地震動予測地図」が公開されました。